

3 第37回県大会(玉名大会)報告



(1) 地理的分野

公開授業指導案

授業の見どころ

県社研では、身近な教材の開発に力を入れています。ここでは、地域間の結び付きの特色を実感的に学習するために、ホットな話題の「九州新幹線」を教材化した発展学習を展開してみました。

調べ学習に意欲的に取り組む生徒たちに対して、教師は、専門家を招聘することにより現実味を帯びた課題となり、活気を帯びてくると思われます。

中学生らしい、夢のような考えも期待されますし、今後、自分たちには何ができるか、何か提案できることはないかを探ってくれと思います。

日 時	平成15年11月25日(火) 2校時
場 所	岱明町立岱明中学校 2年2組教室
年 組	2年2組 37人(男子22人 女子15人)
指導者	岱明町立岱明中学校 教諭 園田 功

1 単元名 「4 地域間の結び付きの特色をとらえよう」

2 単元について

(1) 本単元では、地域間の結び付きから見た我が国の地域的特色を学習する。また、世界的な視野から見て、日本は交通・通信網の整備が進んでおり、結び付きの深さや内容は相手の国や地域によって特色が見られることを理解させる。

我が国では、高度経済成長期以来、高速交通網が急速に発達した結果、新幹線や航空機などの路線で各地が結ばれ、国内の地域間の移動に要する時間は大幅に短縮され、移動範囲も広がり、地方都市と大都市が時間的に近くなり、結び付きが深まった。しかし、一方では、隣県においても時間的な距離があまり短縮されず、むしろ、疎遠になる例もある。

交通・通信網の整備は、運輸業や流通業を発達させるとともに、一方では地域的・社会的分業を、他方では市場の広域化を促し、人や物資の移動を活発化させたり、生活の均質化を進めたりしている。各地域では、そうした動きの影響を受けて変容し続けている。

今後10年以内に、「新玉名駅(仮称)」が建設され、玉名地域を九州新幹線が走行することになる。「新玉名駅」は当初の計画にはなかったが、今後の地域発展に大きな効果をもたらされると判断した地域住民の強い要望や働き掛け等があり、設置されるはこびになった。このことから、九州新幹線は玉名地域の人々の願いを背負っていることがわかる。新幹線開通を契機に、玉名地域が飛躍的に発展するの否かは、周辺整備等のハード面の充実もさることながら、新幹線を活用して地域の魅力を高める地域おこし等の創意工夫が大切になってくる。そのようなソフト面の鍵は人材が握っている故に、地域をしっかりと見つめ、地域の発展に貢献しようとする人材を育成することは、教育の重要な責務であると考えます。本題材の学習を通して、地域の課題に関心を持ち、地域の将来について考える生徒を育てたいと思い、本題材を発展学習として位置付けた。

(2) 本単元の学習における系統性は次のとおりである。

私たちの世界そして日本
地球の姿をとらえよう 世界の国々の姿をとらえよう 日本の姿をとらえよう

さまざまな地域の調査
身近な地域の調査：岱明校区
都道府県の調査
1 いろいろな地域に分けて調べる（東京都）
2 特色となるものを見つけて調べる（山形県）
3 さまざまな視点で調べる（熊本県）
世界の国々の調査
1 国内の地域のちがいに注目して調べる（中国）
2 他の国との結び付きに注目して調べる（アメリカ合衆国）
3 まわりの国との協力関係に注目して調べる（ドイツ）

世界と比べてみた日本
さまざまな面からとらえた日本
1 自然環境の特色 2 人口の特色 3 資源や産業の特色
4 地域間の結び付きの特色をとらえよう（本単元）
5 生活・文化の特色：さまざまな特色を関連付けてみた日本

本単元についての調査（平成15年10月31日実施）の結果は次のとおりである。

	とても好き	好き	どちらともいえない	嫌い
地理の学習は好きですか。	2人	8人	17人	8人
調べ学習が好きですか。	2人	8人	15人	10人
	知っている		知らない	
新幹線が玉名地域を通ることを知っていますか。	22人		13人	
新玉名駅ができることを知っていますか。	9人		26人	
新幹線について知っていることを書いてください。〔抜粋〕				
スピードが速い（31名）、大きな駅しが停まらない（6名）、 いろいろな種類がある（4名）、車両が長い（3名）、 白色が多い（3名）、遠い所に行くのに役立つ（3名）、運賃が高い（2名）、 先が丸い（1名）、修学旅行で乗る（1名）、日本各地を走っている（1名）、 新幹線ができることにより玉名市が賑やかになり、経済力がアップする（1名）、 つくるのにたくさんお金と時間がかかる（1名）、玉名には現在走っていない（1名）他				

アンケートを通して、新幹線が玉名地域を通ることを知っていても、「新玉名駅」ができる予定であることを知らない生徒が多いことが初めてつかめた。新玉名駅建設予定地が岱明中校区から離れていることがその理由とも考えられるが、生徒の中には、九州新幹線の課題や経済効果について言及している者もいる。このような生徒の実態も考慮しながら、本単元の学習を深めていきたい。

(3) ここでは、写真や具体物等の提示によって学習意欲を高めたり、調査活動や提案を盛り込むなど、生徒が主体的かつ実感的、能動的に学習できるように考慮していきたい。さらに、発展学習として、10年後に九州新幹線が全線開通することにより、地域域間の結び付きがどのように発展していくか、発展させていきたいかを取り上げる。

そのような学習を通して、郷土に対する愛着をさらに深め、常に身近な地域の変化に目を向け、地域の活性化に貢献する態度や心構えを培ってほしいと考えている。

また、調べ学習や話し合い学習を通して、協調性や調整力などの社会的資質も身に付けさせていきたいと考えている。

3 単元の学習目標

- (1) 自ら課題を持って、地域間の結び付きの特色や地域の変化をとらえる学習に意欲的に取り組むことができる。 (社会的事象への関心・意欲・態度)
- (2) 地域間の結び付きの特色や地域の変化をとらえる視点や方法をもとに、多面的・多角的に考察することができる。 (社会的な思考・判断)
- (3) 学習課題について、地図や統計資料などを収集、処理して考察したり、他の地域と比較し関連付けたりしてまとめ、発表することができる。(資料活用の技能・表現)
- (4) 課題を設定し、追究しまとめる学習等を通して、地域間の結び付きの特色や地域の変化を理解することができる。 (社会的事象についての知識・理解)

4 単元の指導計画(8 時間扱い)

次	題 材	主 な 学 習 活 動	配 当
1	世界の交通・通信網と日本 日本の交通・通信網	世界的な視野で見て、日本の交通・通信網の特色を理解する。 日本国内の交通・通信網の特色を理解する。	1 時間
2	新幹線や高速道路の 開通と地域の変化 ～新潟を例に～	新潟県を例に、高速交通網の整備により、地域がどのように変わったかをとらえる。	1 時間
3	橋の開通と地域の変化～本州四国連絡橋を例に～ 交通・通信網の発達による産業や地域の変化	本州四国連絡橋を例に、橋の開通で人々の生活がどのように変化したのかを理解する。 交通・通信網の発達で地域はどう変化しているかをとらえる。	1 時間
4	九州新幹線開通による玉名地域の変化 (発展学習)	九州新幹線の概要を知り、調べ学習のテーマを各班毎に設定する。 班毎に調査したことをまとめ、発表会をして、理解や関心を深める。(2 時間) 「 10 年後、九州新幹線が開通したら、玉名地域はどう発展するか」を話し合うとともに、ゲストティ - チャ - から「九州新幹線が玉名地域にもたらす効果や課題」について聞く。 前時のゲストティ - チャ - の話や他の班の発表を整理し、将来の玉名地域の活性化のために、今後、自分たちには何ができるか、何か提案できることはないかを考える。	5 時間 本時 (4 / 5)

5 単元における基礎・基本

	基 礎	基 本
「社会的資質」 (社会的事象への関心・意欲・態度)	交通・通信網に関心を持ち、地域間の結び付きの特色や地域の変化を意欲的に調べようとする。	地域間の結び付きの特色や地域の変化をとらえるために、学習課題について意欲的に調べる。
「社会的な思考・判断」	地域間の結び付きの特色や地域の変化を自分なりに考察する。	地域間の結び付きの特色や地域の変化を、いろいろな視点や方法をもとに、多面的・多角的に考察できる。
「社会的な探究の仕方」 (資料活用の技能・表現)	地域間の結び付きの特色や地域の変化をとらえるために、統計資料などを自分なりに活用できる。	統計資料等を図化してまとめ発表するなど、総合的に活用できる。
「社会的知識」 (社会的事象についての知識・理解)	地域間の結び付きの特色や地域の変化を理解する。	なぜ、地域間の結び付きつきに特色があり、なぜ、地域が変化していくのか。その目的や原因などを、地域の人々の願いと関連させて理解できる。

授業風景



6 題材名 九州新幹線開通による玉名地域の変化

7 本時の学習

(1) 目標

10年後、九州新幹線の開通により、玉名地域がどのように発展するかを意欲的に推察することができる。

自分たちの地域の変化に対する関心を高めることができる。

(2) 展開

学 習 活 動	時間	教 師 の 支 援	教材・教具・資料	基礎・基本
1 九州新幹線の概要を振り返り、本時の学習課題を知る。	5分	九州新幹線についてクイズ形式で質問をし、前時までの復習をする。	クイズ 地図 模型 写真	
10年後、九州新幹線が開通したら、玉名地域はどう発展するか				
2 班毎に、学習課題について話し合う。 (1) 「人・産業・景観」の3つの視点で考える。 (2) 予想したことを広用紙に書く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;"> 予想される例 ・遠方からの観光客で新玉名駅が大変にぎわう ・玉名温泉を利用する人がとても増える ・道路も整備され、観光地へ速く行ける </div>	15分	市町村合併の時期のことも知らせる。 自分たちの予想を班の広用紙に記入する。 話し合いながら、共通するものはひとまとめにして、後で発表しやすいように集約しておく。 各班で調べてまとめた内容も参考にさせる。	広用紙	(3)
3 班で話し合ったことを発表し、内容について考察する。	10分	他の班の発表を聞いて、質問や意見があれば発言するように、事前に指示しておく。		(2)
4 お互いの推察を検討し合う。	5分	「新玉名駅をたくさんの乗客が利用するのか」「不便になることはないのか」等の質問を投げかけ、考えをゆさぶり、推察をさらに深める。		
5 ゲストティ - チャ - (県玉名地域振興局振興調整室主任主事) の話を聞く。	7分	九州新幹線が玉名地域にもたらす効果や課題について専門家の立場から話をしていただく。		
6 ゲストティ - チャ - の話を聞いて、自分たちの考えをまとめる。	8分	数名の感想を紹介する。	感想記入用紙	(1)

基礎・基本の定着を見取るための方法

(3) ……課題について予想した内容から判断する。

(2) ……班の予想カードを集約する話し合いの中で、出された意見の内容から判断する。

(1) ……自分の考えを発表する様子や、感想記入用紙の内容から判断する。